

医師就労支援事業講演会を開催しました

このたび、11月25日に株式会社ミナケアの代表取締役社長 山本 雄士先生をお招きし、令和6年度第1回医師就労支援事業講演会を行いました。山本先生は、東京大学医学部を卒業後、循環器内科、救急医療等に従事する中で、「病気を治す」という現行の医療システムに問題意識を持ち、ハーバード大学ビジネススクールでMBAを取得され、「病気にさせない」医療を実現すべく株式会社ミナケアを設立、社会問題に取り組む「社会起業家」として活躍しておられます。

今回は、現在医療に携わっている本学教職員と将来医療に携わる予定の本学学生の皆さんに向けて、「自分と医療をデザインする」というテーマでご講演いただきました。現在の医療業界の仕組みやそれが抱える課題、そして如何にその課題に気づいていくか、解決の糸口を見つけていくか、具体例や図を交えながら非常に分かりやすく、また、学生の皆さんへのメッセージを込めて熱く語っていただきました。

講演会終了後、参加した学生からは「今まで自分が考えたこともないような広い世界のお話を聞けてとても楽しかったです。」、教職員からは「医師患者コメディカル以外の医療の役割について話が聞けて知識の幅が広がりました。」、「ビジネススクールでの講義を聞いているようで非常に楽しく拝聴いたしました。」等のたくさんのご感想をいただきました。

当日は、オンラインを含め約50名の方にご参加いただき、誠にありがとうございました。



